

PlxTimer の使い方

注意事項

1. 著作権

著作権は、作者(松坂 義哉)が保持します。

2. 使用条件

個人的な使用に関しては特に制限は設けません。営利目的および商業目的の利用を禁じます。尚、プログラムの仕様と外観は予告なく変更することがあります。

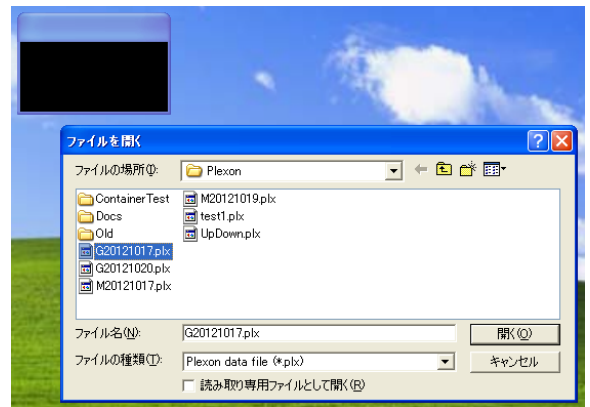
3. 免責事項

本プログラムの使用により生じた一切の不具合について責任は負いません。

本プログラムは"無償・無保証"です。自己責任でお使いください。

ファイルを選択する

Ctrl + O を押して、実験データを保存中の .plx ファイルを選択する。



ファイルを開くと、定期的にファイルの内容を読み込み、最後にセーブされたデータのタイムスタンプ(データ保存開始からの経過時間)を秒単位で、常に他のウィンドウの手前に表示する。

